

- 業務内容／公民館業務の事務補助、施設維持管理補助、環境整備補助
- 募集人数／1人
- 募集要件／必要資格は特になし。ただし、パソコン操作（エクセル・ワード）のできる方、草刈機および除雪機の使用ができれば尚可。
- 雇用期間／5月1日(水)～10月31日(木)（期間更新の可能性あり）
- 勤務時間／8時30分～17時15分

- 賃金／時給790円（日給6320円）
 - 募集期限／4月19日(金)
 - その他／社会保険・雇用保険、交通費支給（2キロ以上）
 - 申込方法／ハローワークからの紹介状と履歴書を添えて、角館公民館（土・日・祝祭日を除く9時～17時）に持参してください（郵送不可）。
- ※面接の日時および場所は応募者へ通知します。

仙 北市臨時職員を募集します

【問合せ】角館公民館
（小野崎家） ☎（54）1110

- 対象になる方／次のいずれかに該当する方（施設入所者は除く）
- ▼ 身体障害者手帳1級から3級をお持ちの方
- ▼ 療育手帳Aをお持ちの方
- ▼ 精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方
- 特定医療費（指定難病）受給者証の交付を受けている難病患者の方
- 利用券について／500円券と1000円券で、合計1万5千円分が給付されます。年度内であれば自由に利用できます。
- 申請窓口／社会福祉課（西木庁舎、田沢湖・角館地域センター、各出張所）
- 必要なもの／印鑑、障害者手帳または特定医療費（指定難病）受給者証

タ クシーの利用券を給付します

【問合せ】社会福祉課
（西木庁舎） ☎（43）2288

- 対象となる事業場所／認定道路以外の道路で、公共性の高い道路および地域が共同で使用する水路など
- 重複補助の禁止／農林部局で募集している交付金事業（多面的機能支払交付金など）と同じ場所を対象とした申し込みはできません。
- 対象物および対象件数／側溝などのコンクリート構造物、砂利、碎石、舗装用材など。ただし、消耗品のなものは対象外。

- 申請方法／資材の支給を受けようとする団体は、左記募集期間内に資材支給申請書を市長あてに提出してください。
- 申請書用紙は、建設課および各地域センターにあります。市ホームページ（http://www.city.semboku.akita.jp/news_topics/matsnewspb7d1156）よりダウンロードできます。
- 募集期間／4月1日(月)～
- 資材支給日／事業着手の前日までに施工場所へ運搬して支給します。

市 民参加型インフラ維持整備事業への資材支給の募集について

【問合せ】建設課 管理係（西木庁舎） ☎（43）2294

仙北市では、自殺対策基本法の改正により、「仙北市自殺対策計画」の輝く仙北市の実現を目指して、平成31年3月に策定しました。国の定める「自殺総合対策大綱」および「秋田県自殺対策計画」を踏まえ、また、昨年5月に1500人の市民を対象とさせていただいた「こころの健康に関する意識調査」にもとづいた内容となっております。

※資材のみを支給、工事費用は地元負担となります。1申請あたり10万円を上限とし、年度を通じて1回の支給となります。

※支給対象事業は申請順を基本としますが、地域的偏差が認められると市長が判断した場合は、当該事業を対象としない場合があります。

※仙北市自殺対策計画は市ホームページ（<https://www.city.semboku.akita.jp/government/keikaku/index.htm>）に掲載しています。

仙 北市自殺対策計画」が完成しました

【問合せ】保健課
（角館町中菅沢） ☎（55）1112

ゴールデンウィーク期間中の各種証明書・届け出とごみの受け入れおよび各施設の業務案内について

【問合せ】《戸籍関係》
市民生活課市民係（角館庁舎） ☎ 43-3307
《ごみ関係》
市民生活課環境保全係（角館庁舎） ☎ 43-3308

各種証明書、戸籍の届け出

4月27日(土)から5月6日(月)の期間中、各種証明書の交付は行いませんが、**5月1日(水)のみ市民生活課（角館庁舎）の窓口に関り住民票・印鑑証明の交付を行います（田沢湖庁舎と西木庁舎で交付は行いません）**。また、戸籍届出（死亡届他）の窓口は休日、祝日、夜間体制で通常どおり受付します（夜間受付窓口は角館庁舎）。

※マイナンバーカードをお持ちの方は、住民票と印鑑証明のコンビニ交付サービスを受けることができます。

ごみの受け入れについて

北部ごみ処理センター（旧仙北市環境保全センター）では、ゴールデンウィーク期間の月曜日～金曜日（8時30分～16時30分）にごみの受け入れを行います。

▶ 受け入れ可能なごみ…可燃ごみ、資源ごみ（缶・ペットボトル・古紙類）、粗大ごみ

※各地区のごみの収集については、「家庭ごみ収集カレンダー」をご確認ください。

※一般廃棄物最終処分場は4月27日(土)から5月6日(月)まで休みとなります。

各施設の業務案内 ※不明な点は各施設にお問い合わせください。

施設名	開庁（館）時間	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)
▶ 市役所 各庁舎・出張所	8:30 ～ 17:15	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
▶ 市民生活課（角館庁舎）	8:30 ～ 17:15	休	休	休	休	上記参照	休	休	休	休	休
▶ 各公民館・総合開発センター	8:30 ～ 22:00 （松木内地区公民館は21:00まで）	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
職員は不在ですが、施設は開放しています											
▶ 北部ごみ処理センター	8:30 ～ 16:30	休	休						休	休	
▶ 仙北市民会館	9:00 ～ 22:00			休	休	休	休	休	休	休	休
▶ 田沢湖図書館	9:00 ～ 18:00		休	休	休	休	休	休	休	休	休
▶ 学習資料館（総合情報センター内）	9:00 ～ 17:00 （27日は19:00まで）			休	休	休	特別開館				休
▶ 市立田沢湖病院	5月2日午前のみ 内科・外科診療 受付時間 7:00 ～ 11:30	休	休	休	休	休	午前のみ 休	休	休	休	休
休日診療対応											
▶ 市立角館総合病院		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
救急対応のみ実施											
※期間中は、救急外来（24時間救急体制）のみ実施し、小児救急体制を一部拡充します（クレジットカードでの医療費の支払いはできかねます）。また、院内の売店、レストラン、ATMなども休業予定です。人工透析は一部実施しますので、詳細は透析室へお問い合わせください。											
▶ 認定こども園・認可保育所	7:30 ～ 18:30 （事前に利用申請した方）		休	休				休	休	休	休
▶ 放課後児童クラブ			休	休				休	休	休	
▶ 仙北市堆肥センター	9:00 ～ 15:00		休	休				休	休	休	
※家畜排泄物の受入れ、堆肥の販売（40ℓ袋と軽トラバラの自己受け取りのみ）はしますが、堆肥の配達・堆肥の散布は行いません。											
▶ 角館樺細工伝承館 ▶ 角館町平福記念美術館 ▶ 新潮社記念文学館	9:00 ～ 17:00 （入館は16:30まで）	期間中は休まず開館します									
▶ 田沢湖クニマス未来館 ▶ 思い出の潟分校	9:00 ～ 16:00										
施設名	開庁（館）時間	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)



公共施設の敷地内が全面禁煙となりました

仙北市内全ての公共施設の建物内とその敷地内が全面禁煙となりました。

ご協力をお願いします。

問合せ 仙北市財政課 ☎43-1114

4月1日
から

仙 北市協働による まちづくり提案型補助金事業について

【問合せ】企画政策課（田沢湖庁舎） ☎（43）1112

市では、市民団体などが実施するまちづくり事業を支援するため補助金を交付します。応募は随時受け付けています。提案事業の審査がありますので、できる限り早めの事前連絡をお願いします。

●補助対象事業／市民等団体が地域の活性化や地域課題の解決に向け、自ら企画し実施するまちづくり事業 例えば：

▼環境美化活動や安心・安全な地域環境を整備する事業

▼地域に伝わる芸能や文化など地域住民の活動を通じて、地域の芸能などを継承し伸張させる事業

▼イベントなどを通して地域の連携を強化し、地域内の交流を促進するための事業など

この他にも、さまざまな事業が対象となりますのでご相談ください。

●補助対象団体／市民の福祉向上および利益の推進を目的とする非営利の団体で、5人以上で構成されている団体 ▼活動拠点を市内に有し、市内で活動を行なっている団体 ▼規約、会則などがあり、適正に会計処理が行なわれている団体 ※地域運営体は対象外です。また次の団体は除きます。

①特定の宗教のための活動またはそれに反対する活動を目的とする団体

②特定の政党について、支持または反対する活動を目的とする団体

③特定の公職の候補者または公職にある

方に対し、支持または反対する活動を目的とする団体

④公の秩序を乱し、若しくは不当な行為などに法に違反する暴力団またはその構成員の統制下にある団体

●補助金の額／新規事業の他、事業を継続される場合は審査のうえ次のとおり支援します。

▼新規事業／原則として、補助金対象経費総額の3分の2とし、30万円を上限とします。ただし、仙北市総合戦略の移住・定住、少子化対策（基本目標2・3に係る取組事業の場合）は、40万円を上限とします。

▼継続事業／《2年目事業》補助金対象経費総額の2分の1とし、22万円を上限とします。

《3年目事業》補助金対象経費総額の3分の1とし15万円を上限とします。

●応募方法／「仙北市協働によるまちづくり提案型補助金事業」申請書などを市ホームページに提示します。また、「仙北市協働によるまちづくり提案型補助金事業」募集要項を各地域センター・各出張所に設置します。詳細についてはお問い合わせください。

●プレゼンテーション／市民等団体は、仙北市協働によるまちづくり推進委員会（審査会）の場で届出の事業に関するプレゼンテーションを行い事業の説明をします。その際は、代表者および事務担当者の出席を必須とします。

『平成が終わる春に…』

仙北市長 門脇 光浩

市長の まちづくり No.148 日記

4月1日は、朝から新採用者への辞令交付や来客対応でした。また、市内各庁舎で訓示を行う予定もあり、新元号を知ったのは、角館庁舎でのお話が終わった後です。マスコミ各社は総理官邸から映像をリアル配信していて、スマートフォンでも見る事ができました。多くの国民は、自身も歴史的な場面に立ち会っているように感じていると思います。

ところで、私は各庁舎で次のようなお話をしました。「今日、この後すぐ新元号が発表されます。新しい時代の幕開けです。そんな元年にふさわしい、市民の皆さんと達成感を共有できる仕事、そして未来の仙北市の土台になる仕事を、市民と市役所が1つになって進展させる、そんな年度にしましょう」と。

さらに、「皆さんそれぞれ仕事の流儀を持っているかと思いますが、幾つか改めて欲しいことがあります。まず役所の都合（職員の都合）を市民に押しつけないこと。また、他の部署の職員が真剣に取り組んでいる仕事に、足を引っ張るような無責任な発言をしないこと、そして職場の働き方改革を進めたいことです。仙

北市が目指す働き方改革は、市の成長を支えることができるような職場の成長、そして個人の幸せの両立です。新しい時代を迎えるのですから、私たちも心機一転です」と、こんな内容です。

新元号「令和」に込められた思いは「人々が心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つて欲しい。そして次の時代を担う若者たちが、それぞれの花を大きく咲かせる、そんな希望に満ちた日本を目指そう」というもの。田ころから「仙北役所は市民一人ひとりの夢を咲かせる土になろう」とお話していることに通じます。

さて、市内は間もなく花紀行のシーズンを迎えます。市民の皆さんには、市外のご友人にもお声かけをいただくなど、誘客活動にご協力をお願いします。特に松木内川堤のソメイヨシノは、昭和9年に現天皇陛下のご誕生記念で植樹されたサクラです。平成の終わりに、そして国民に添い続けた現天皇陛下に思いを寄せ、国指定名勝のサクラのトンネルを歩いてみてはどうでしょう。だってそれは、今年の春でしか叶わないお花見ですから。

人 間ドック受診助成制度のお知らせ 《国民健康保険・後期高齢者医療》

【問合せ】市民生活課 国保年金係（角館庁舎） ☎（43）3316

仙北市では、病気の早期発見・早期治療に役立てていただくため、国民健康保険および後期高齢者医療の被保険者の方に人間ドック受診の助成を実施しています。

制度を活用して人間ドックを受診し、健康状態をチェックしましょう。

●対象者／《国保の人間ドック助成》

▼仙北市国民健康保険の被保険者で、年齢が当該年度で35歳以上75歳未満（後期高齢者医療対象者除く）の方

▼前年度までの国保税を完納されている方 ▼保健課実施の特定健診を受診していない・予定していない方

【後期高齢者の人間ドック助成】

▼仙北市に住所がある後期高齢者医療の被保険者で、当該年度に国保の人間ドック助成を受けていない方

▼前年度までの後期高齢者医療保険料を完納されている方 ▼保健課実施

の健康診査を受診していない・予定していない方

●助成金額／どちらも2万1000円を限度（年度内で1回のみ）

●受診医療機関／市立角館総合病院 ▼市立田沢湖病院 ▼大曲厚生医療センター

※受診希望の方は、直接医療機関に予約をしてから助成金の申請を行ってください。窓口で受診日の確認をします。

●受付期限／平成32年3月31日（火）

●持参するもの／国民健康被保険者証または後期高齢者医療被保険者証、印鑑

●受付場所／市役所各庁舎、各出張所の国保担当窓口

※申請をしないで受診し、費用を全額支払った場合でも、年度内に申請すれば助成を受けることができます。この場合は、印鑑、領収書、金融機関の通帳を持参し、手続きをしてください。

夜 間納税窓口を 開設します

日中、仕事などで市税および各種料金などを納めることができない方のために夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により市税などを納めることが困難な方のために納税相談窓口もあわせて開設しますので、お気軽にご来庁ください。

●日時／4月25日（木）17時15分～19時

※各種料金などを納付する場合は、必ず

【問合せ】収納推進課 収納推進係（田沢湖庁舎） ☎（43）1123

納付書をご持参ください。

※開設時間に都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。

●場所／収納推進課、税務課、角館・西木地域センター（正面玄関からお入りください）

※納税には口座振替が便利で安心です。各金融機関または、市役所税務課、地域センターにご相談ください。

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション

（仙北市観光課内） ☎43-3352

<http://kakunodate-fc.jp/>

かくのだてフィルムコミッション（以下、FC）の新年度が始まりました。昨年度は、秋田でロケが行われた映画作品が話題に上りました。今年も秋田が映画で盛り上がることを期待します。

年度末の3月14日に「NHK連続テレビドラマ」秋田県誘致推進協議会担当協議が秋田市で開かれまして。この協議会は、平成28年12月から活動を行っています。かくのだてFCや県内のFCが初めてこの協議会に参加しました。

この協議会は、県、市町村、経済団体などで構成されていましたが、これにFCも加わるようになりました。今後の協議会の活動が更なる発展を遂げるように期待します。

協議の後には、NHK秋田放送局の吉野真史局長と映画「ディアド

ナイト」にもかかわらず伊藤主悦プロデューサーの講演をお聴きしました。

吉野局長からの「秋田の課題が魅力になり得る」「秋田の課題も魅力発信のチャンス」という内容が印象に残りました。また、伊藤プロデューサーからは、2016年に公開された映画「古都」の撮影の際に、半年前から京都に住み込んでいたことをお聴きし、強い関心を持ちました。その理由について質問をしたところ、京都について、何もわからなかったから、撮影の前に、できるだけ知れたかったからだと回答がありました。地域がどんなところかわかっているからこそ、素晴らしい映像作品を創ることができのだと感じました。また、制作者と地域を繋ぐ役割がFCだと改めて感じ、今後のFCの活動にも活かしていきたいと思いました。

（会長 坂本 洋）



NHK ドラマの誘致の会議に参加。